（別紙4（2））

事業所名　岩手高齢協ほっともとみや

作成日：　平成　27年　　4月　　17日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・2階避難口通路にある物品を撤去すること。	・災害の発生に備え、常に避難できるよう、物品などを置かない状態を維持する。	・災害時への備えについて、意識の向上のため、職員間で声掛けを行なっている。	即時実行
2	35	・災害時に備え、食料、飲料水、炊事用具、暖房器具など近況対応できる物品を準備して置くこと。	・非常食は飲料水、水を常備し、災害時に備える。 ・炊事用具、暖房器具も順次そろうように計画をする。	・食料、水は年度末毎に点検、入れ替えを行う。 ・炊事用具、暖房器具の準備について、職員間で話し合いを行ない、計画を進める。	平成27年5月～8月
3	35	・災害時緊急連絡網の児童通報システムに大家さんを組み入れているが、大家さんの役割などを含めて、地域住民との協力体制の在り方について再検討すること。	・災害時の協力体制について、地域住民に周知、協力、連携を要請し、災害に備える。	・災害時の緊急連絡網に、町内会長さんへ入っていただく。 ・災害時の協力体制について、運営推進会議などで提案、検討の場を設ける。	平成27年5月～11月
4					
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。